

聖学院中学校・高等学校(男子校)
《社会科(地歴・公民科) 非常勤講師募集要項》

1. 募集人数 1～2名(4～17コマの範囲でご担当いただきます。)
※内4コマ分については病休代替授業の為、年度期間内に担当コマ数の変更が生じる場合があります。詳細は選考の際にお伝えいたします。
2. 採用期間 2023年4月1日～2024年3月31日(更新の可能性あり)
3. 応募条件 ①キリスト教教育に理解のある方
②中学校及び高等学校の教員免許状取得又は取得見込みの方(地歴・公民ともに取得の方が望ましい)
③週に3日～4日程度、出勤できる方(他校との掛けもち可、月・火・金曜日に出勤可能な方)
④日本史分野、公民分野の指導が可能な方。日本史については大学受験指導のできる方
⑤アクティブラーニング型の授業を積極的に推進したい方
4. 応募書類 ①履歴書(書式自由、写真添付、メールアドレスは必ず記載、年号は西暦で記載)
※私学適性検査を受検された方は結果を履歴書にご記入ください。
※出勤可能日数、曜日等も履歴書にご記入ください。
②教員免許状(又は取得見込証明書)写し
※免許更新手続き者は修了証明書も同封してください。
※応募封筒の表面に「社会科非常勤講師応募書類在中」と明記してください。
※応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。なお、出願書類に記載されている個人情報
は選抜のためだけに使用し、それ以外の用途には一切使用いたしません。
5. 給与 10,305円以上:週1時間当たりの月単価(学部新卒2022年度実績、経験による前歴換算あり)
6. 応募締切 2023年2月15日(水) 郵送必着、窓口持参の場合、16時〔厳守〕
※応募書類をご提出(ご郵送)いただきましたら、2月18日(土)選考当日、直接本校にお越し
ください。選考日前に改めてご連絡いたしません(書類選考はありません)。
7. 選考場所 聖学院中学校・高等学校
(送付先) 〒114-8502 東京都北区中里3-12-1
交通: JR山手線「駒込駅」東口徒歩5分
東京メトロ南北線「駒込駅」4番出口徒歩7分
電話: 03(3917)1121
8. 選考日程 2023年2月18日(土)
1次選考 「筆記(共通、専門)」 15時45分から16時45分(60分)
※筆記(共通)は中学レベルの問題、筆記(専門)は大学共通テストレベルの問題を出題
します。
※選考結果は17時15分にお知らせし、合格の方はそのまま2次選考に進んでいただきます。
2次選考 「模擬授業」及び「面接」 17時30分～(お一人10～15分程度)
※模擬授業ではパワーポイントを使用していただきます。詳細は次ページの「2次選考 模擬
授業について」をご確認ください。
※選考結果は2月21日(火)までにメールにてお伝えいたします。
9. その他 ①採用の際は「健康診断書(胸部レントゲンを含む)」が必要になります。提出時期については改
めてご連絡いたします。
②上履き及び下履きを入れる袋をご持参ください。
③ご不明な点があれば、総務統括部長/日野田昌士 (m-hinoda@seig-boys.jp) 及び、社会科主任
/吉原典之 (n-yoshihara@seig-boys.jp) まで、メールにてお問い合わせください。
メールの件名は【採用について+お名前】としてください。3日以内に返信がない場合には、
お手数ですが本校代表(03-3917-1121)までお電話ください。

2次選考 模擬授業について

I 模擬授業のテーマ

日本史分野

生徒に「大正デモクラシーって、何なんですか？」と質問された場合、どのように答えるか、説明せよ。

公民分野

下記の問1及び問5の問題の解説を、5分間で高校3年生の生徒に説明・解説してください。この高校3年生の生徒達は講義型の授業で一度、十分に説明を受けていますが、多くの生徒がこの2つの問題を間違っていた、という想定です。

問1 「近代憲法の成立時」に関連して、18世紀に人権宣言・憲法として公的に採択された文章の例として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「男性と女性は、平等な権利と自由、またそれらを実現するための平等な機会を有する。」
- ② 「経済生活の秩序は、すべての者に人間たるに値する生活を保障する目的をもつ正義の原則に適合してなければならない。」
- ③ 「勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。」
- ④ 「権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものではない。」

問5 「新しい人権」に関連して、日本における「新しい人権」についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 子どもを放置、搾取、虐待から守るため、子どもの権利が主張され、国内法上の権利として確立したが、それに関する条約はまだ存在しない。
- ② 情報を受け取るだけでなく、受け取った情報に反論し、番組・紙面に参加する権利(アクセス権)が主張され、最高裁判所によって認められている。
- ③ 国民がその権利・自由を確保するため、国や地方自治体に自分の希望を表明する請願権が主張され、憲法上の権利として認められている。
- ④ 生活環境の悪化や自然破壊に対処するため、生存権や幸福追求権を根拠に環境権が主張されているが、まだ最高裁判所によっては認められていない。

II その他、留意点

- ・筆記試験で選択する予定の科目で模擬授業の準備を行なってください。
- ・パワーポイントで資料・図など、必ず1枚以上を使用して下さい。作成した授業資料を黒板に投影し、模擬授業を行なっていただきます。当日、USBメモリーにてデータをお持ちください。
- ・模擬授業を行う際にプリント等の配布は禁止します。
- ・面接は授業に対しての質問も含まれます。模擬授業と面接でトータル10～15分程度を予定しています。